

基調講演



増田 寛也 野村総合研究所顧問

1951年東京都生まれ。東京大学法学部卒。77年建設省（現・国土交通省）入省。同省河川局河川総務課企画官などを歴任し94年退職。95年から岩手県知事として3期12年活躍。2007年より安倍内閣で総務相に就任、福田内閣で再任。現在、野村総合研究所顧問、東京大学公共政策大学院客員教授などを務めるほか、人口減少などの問題解決策を話し合うために1月に発足した政府の有識者会議「選択する未来」委員会のメンバーでもある。

分科会

第1分科会 「産・学・金・官の連携による地域雇用の創出」



コーディネーター **田邊 敏憲** 尚美学園大学学長

1949年広島県生まれ。京大法学部を卒業し、日銀入行。76年大蔵省（官房調査企画課）出向。その後、ニューヨーク駐在員、発券局総務課長などを経て95年長崎支店長、97年に日銀を退職。98年から2008年まで（株）富士通総経理経済研究所主席研究員。2014年尚美学園大学学長。編著書に「新資源大国を創る」（時事通信社）、「大逆転！日本金融」（中央公論新社）等。

事例発表者

- 三重県多気町長 久保 行央
- 徳島県神山町長 後藤 正和
- 長崎県対馬市長 財部 能成

第2分科会 「都市から地方への人の流れの創出」



コーディネーター **藤山 浩** 島根県中山間地域研究センター 研究統括 島根県立大学連携大学院教授（兼職）

1959年島根県生まれ。一橋大学経済学部、中国・地域づくりセンター等を経て、1998年より全国初の島根県中山間地域研究センターに勤務。2009年島根県立大学連携大学院教授（兼務）。2013年より現職。博士（マネジメント）。国土交通省国土政策局「集落地域における「小さな拠点」形成推進に関する検討会」など国・県委員多数。著書に「地域再生のフロンティア」（2013年、農文協）など。

事例発表者

- 山形県川西町長 原田 俊二
- 奈良県川上村長 栗山 忠昭
- 島根県邑南町長 石橋 良治

第3分科会 「人・モノ・金等の流れを創出する新たな広域連携」



コーディネーター **辻 琢也** 一橋大学大学院法学研究科教授

1962年北海道生まれ。東京大学大学院博士号取得。東京大学助手等を経て、2005年より現在に至る。このほか、「第31次地方制度調査会」委員、国土交通省「社会資本整備審議会」委員、総務省「地方財政審議会」専門委員、文部科学省「中央教育審議会」臨時委員、総務省「定住自立圏構想の推進に関する懇談会」委員、総務省「地方公務員の給与制度の総合的な見直しに関する検討会」座長等を務める。

事例発表者

- 広島県福山市長 羽田 皓
- 群馬県伊勢崎市長 五十嵐 清隆
- 北海道名寄市長 加藤 剛士

全体会総括

パネルディスカッション 分科会終了後、分科会での議論を踏まえて、全体会総括にてパネルディスカッションを行います。

総括コーディネーター **樋口 美雄** 慶應義塾大学商学部教授



1952年栃木県生まれ。1980年 慶應義塾大学大学院商学研究科博士課程修了、1991年 慶應義塾大学商学部教授、商学博士。専門は、労働経済学・計量経済学。公職として、厚生労働省戦略産業雇用創造プロジェクト評価・選定委員会委員長、厚生労働省労働政策審議会会長等。日本創成会議メンバー。主な著書に「地域の雇用戦略」（共編著、日本経済新聞社、2005年）他多数。

パネリスト

- 田邊 敏憲 第1分科会 コーディネーター
- 藤山 浩 第2分科会 コーディネーター
- 辻 琢也 第3分科会 コーディネーター
- 増田 寛也 基調講演者

地域の元気創造

全国市町村長サミット 2014 in 群馬

参加
市町村長
募集*

平成26年

日程 11月4日(火)・5日(水)

会場 ベイシア文化ホール及び前橋商工会議所会館 (11月4日)
〒371-0017 前橋市日吉町1-10-1 及び1-8-1

11月5日は現地視察

プログラム

4日

- 基調講演 …… 増田 寛也 (野村総合研究所顧問)
- 分科会 …… ①「産・学・金・官の連携による地域雇用の創出」
…………… ②「都市から地方への人の流れの創出」
…………… ③「人・モノ・金等の流れを創出する新たな広域連携」
- 全体会総括 …… パネルディスカッション
- 市町村長交流会

5日

- 現地視察 …… コース① 富岡製糸場→楽山園
- …………… コース② 高山社跡→富岡製糸場



わたらせ渓谷鐵道 写真提供：わたらせ渓谷鐵道 | 尾瀬ヶ原 ジュエルでんまから転載 | 前橋数島公園のバラ園 | 華津温泉の湯畑 写真提供：華津温泉観光協会

主催：総務省・群馬県 お問い合わせ：総務省 地域振興室 ☎03-5253-5533

人口減少の到来、地域間格差の拡大、コミュニティの脆弱化など難しい課題に直面している中であって、日本経済の再生に向けて、地域の活性化を図っていくことが求められています。このため、全国の市町村長等が一堂に会して議論・交流を行うことを通じて、地域活性化の一層の進展・普及を図ることを目的に、全国市町村長サミット2014 in群馬を開催いたします。開催にあたり、全国の市町村長の方々、自治体職員や市民の方々等の一般参加者を募集いたします。



群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」

【スケジュール】 **TIME SCHEDULE**

11/4
火
13:00~17:10

12:00	受付	
13:00	全体会	総務省挨拶／開催地挨拶
13:10~14:00	基調講演	増田 寛也 (野村総合研究所顧問)
14:15~15:55	分科会	3つのテーマの分科会に分かれ、各分科会のコーディネーターと発表される市町村長の方々に取組事例の発表と意見交換を行っていただきます。
	①第1分科会	「産・学・金・官の連携による地域雇用の創出」 コーディネーター 田邊 敏憲 (尚美学園大学学長)
	②第2分科会	「都市から地方への人の流れの創出」 コーディネーター 藤山 浩 (島根県中山間地域研究センター研究統括 島根県立大学連携大学院教授(兼職))
	③第3分科会	「人・モノ・金等の流れを創出する新たな広域連携」 コーディネーター 辻 琢也 (一橋大学大学院法学研究科教授)
16:10~17:10	全体会総括	各分科会での議論を踏まえて、総括コーディネーター、分科会コーディネーター、基調講演者で議論・検討を行います。 「パネルディスカッション」 総括コーディネーター 樋口 美雄 (慶應義塾大学商学部教授)
17:25~18:35	市町村長交流会	市町村長等による意見交換、情報交換の場として交流会を実施します。(参加費4,000円)

11/5
水

現地視察*

コース1	富岡製糸場→楽山園
8:30	前橋駅 集合・発
9:20	富岡製糸場 着・見学等
10:40	富岡製糸場 発
10:55	楽山園 着・見学等
11:50	楽山園 発
12:30	高崎駅 着・解散
コース2	高山社跡→富岡製糸場
8:30	前橋駅 集合・発
9:20	高山社跡 着・見学等
10:00	高山社跡 発
10:40	富岡製糸場 着・見学等
12:00	富岡製糸場 発
12:50	高崎駅 着・解散



富岡製糸場(富岡市)
明治政府の近代化政策のもと、主要輸出品であった生糸の品質向上と増産を目指して明治5年に設立された日本初の官営製糸工場。平成26年6月に「富岡製糸場と絹産業遺産群」として世界遺産登録された。長年、世界遺産登録に向け、行政と住民との連携した取組が行われてきた。現在、世界遺産を核としたまちづくりが進められている。



楽山園(甘楽町)
江戸時代初期に織田家によって築造された大名庭園。国の名勝に指定されている。楽山園を含む周辺地域は、かつて城下町として繁栄、歴史的な建造物など古くからの町並みを活かしたまちづくりが行われている。

高山社跡(藤岡市)
世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」の構成資産の一つ。製糸業の研究・教育機関であり、「清濁亭」という近代標準業が、行政と住民との連携した取組が行われてきた。現在、「高山社跡」という郷土愛を育む取組など、新たな地域づくりの取組が始まっている。

*現地視察は「市町村長及び自治体職員」が対象となります。一般参加者はご参加いただけませんので、あらかじめご了承ください。
*各コースとも募集人員に達した時点で、受付を終了させていただきます。

「地域の元気創造」 全国市町村長サミット 2014 in 群馬

参加ご希望の方は、希望される分科会の番号(左記参照)、交流会・現地視察参加の有無と希望コースを下記申込書に記入の上、ファクシミリにてお申し込みください。(申込の状況により、分科会や視察コースのご希望に添えない場合があります。)締切後、10月中旬を目途に、参加証等を郵送します。
なお、募集人員に達した時点で、参加申込を終了させていただきます。あらかじめご了承ください。

参加対象者 市町村長、自治体職員、地域づくり団体関係者の方々他市民の方々等の一般参加者を募集いたします。(11月5日の現地視察は、「市町村長、自治体職員」のみが対象となります。)

参加費 ●サミット:無料 ●市町村長交流会:4,000円 ●交通・宿泊の手配については、各自でお願致します。●宿泊の手配は、㈱JTB関東 法人営業群馬支店で取り扱っております。ご希望の方は下記宿泊申込窓口へお問い合わせ下さい。

お申し込みの流れ

- 参加申込書のFAX送信** 送信先番号 **FAX:03-3370-2017**
申込窓口業務委託業者: 株式会社ヒップ
- 参加証等の発送** 参加分科会等の調整後、申込書記載の連絡先宛に参加証等を郵送します。(10月中旬予定)
- 参加費用の振り込み** 市町村長交流会に参加される方については、参加費用をご負担頂きます。支払い方法は上記②記載の口座への振込となります。(振込み費用はご負担ください)
- 当日来場・受付** 参加証をお持ち下さい。

参加申込書

申込締切日:平成26年9月30日(火)

連絡 担当者名	フリガナ						連絡先 住所	〒.....		
	TEL						所属		
E-mail										
1	フリガナ	氏名	職名	分科会(11/4)			交流会 参加	現地視察(11/5)*			
				第1希望	第2希望	第3希望		第1希望	第2希望		
2											
3											
4											
5											
記入 例	フリガナ	ぐんま いちろう	〇〇市長	③	①	②	×	①	②		
	フリガナ	ぐんま たろう	〇〇課長	①	③	②	○	②	①		
PR希望											

サミットの当日、参加していただいた市町村用のPRスペースを検討しております。PRスペース希望の有無を右欄にご記入下さい。(スペースの都合により、調整させていただく場合がありますので、ご了承下さい。)

申込等の個人情報については、本サミットに係る目的以外での利用はいたしません。

*現地視察は「市町村長及び自治体職員」が対象となります。一般参加者はご参加いただけませんので、あらかじめご了承ください。*各コースとも募集人員に達した時点で、受付を終了させていただきます。

参加申込窓口 株式会社 ヒップ 担当:新田・石井 〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-26-5-608
☎03-3370-2411 FAX:03-3370-2017(受付時間 9:30~17:30 土日祝日を除く)

ホームページ(<http://secure.com-jtb.jp/shichoson2014/>)よりご宿泊を申込みください。 ※宿泊はインターネットのみの申込みとなりますので予めご了承ください。

宿泊申込窓口 ㈱JTB関東 法人営業群馬支店 担当:石崎・神倉 〒371-0024 群馬県前橋市表町2-9-11 朝日生命ビル2階
☎27-224-4113 (受付時間 9:30~17:30 土日祝日を除く) Email: summitgunma@kanto.jtb.jp